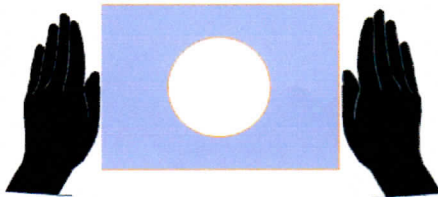


CAEって何？

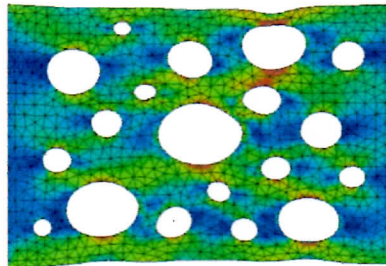
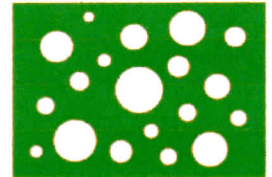
モノを作る時には、使用時の安全性を保障することが必要です。安全性の確認には、実際のモノで、使用状態を繰り返して確認することが必要です。しかし、時間と費用が掛かります。CAEとは、コンピュータで使用状態を再現し、設計する前に安全性を確認する手法のことです。

例えば



穴の開いた紙を両端から引っ張ると、どこから破けるか？中央付近から破けますが、起点は、穴側？辺側？穴の大きさによっても違います。

素材が高級で、加工も複雑なので、確認試験も簡単にできない状態で、右図のような穴を開けようとした場合。両手で左右に3kgの力で引っ張っても破れないようにする必要があったら...

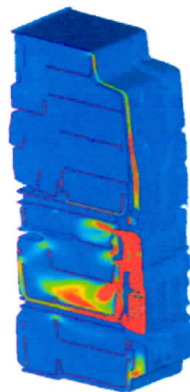


CAEを活用して、使用状態を再現し、破れそうな部分(赤色)の穴位置や大きさを少し変更することで信頼性が向上します。

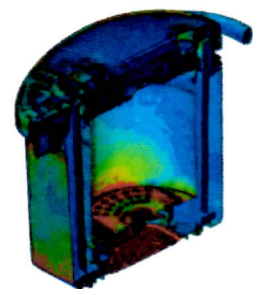
家電商品開発での活用事例



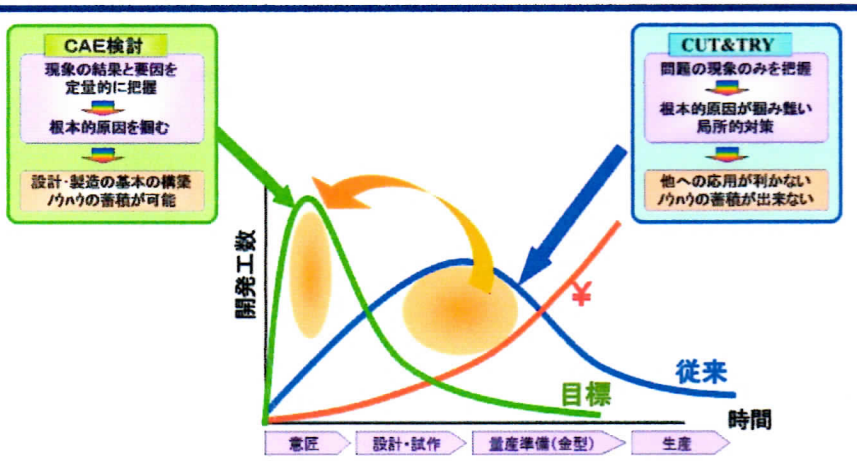
洗濯機の振動CAE



冷蔵庫の冷却風流れCAE



ジャーポットの落下衝撃CAE



CAEについてだけでなく、履歴管理を行った3DCADのデータ構築方法や、家電商品の開発プロセスについて知りたい方はご連絡ください。